

第 44 回東海川崎病研究会のご案内

日 時 2025 年 5 月 31 日 (土) 14 時 00 分 ~ 17 時 30 分

場 所 名古屋国際センター 別棟ホール

名古屋市中村区那古野 1-47-1 TEL (052) 581-5678(総務)



■名古屋駅から東へ徒歩 7 分

地下街「ユニモール」を直進していただくと、地下鉄桜通線「国際センター駅」および名古屋国際センタービルの地下とつながっています。

■地下鉄桜通線「国際センター」駅下車すぐ

名古屋国際センタービルの地下とつながっています。

◆一般演題ご発表の先生方へ

- 一般演題 講演時間 7 分 討議時間 3 分
- 発表形式
使用ソフト：Power Point(Windows・Mac を USB 等で提出)
- 講演は一画面のみでの発表となります。

◆参加費 1,000 円

本研究会は日本小児循環器学会認定地方会の研修集会であり、以下のいずれかの単位が会場参加にて取得可能です。

日本小児循環器学会 新更新単位 iv : 1 単位

日本小児循環器学会 従来制度単位 : 8 単位

当番世話人

安城更生病院 小児科 大森 大輔

(連絡先：日本血液製剤機構 下條 大輔 gejou-daisuke@jbpo.or.jp)

プログラム

- 14:00-14:05 **1.開会の辞** 安城更生病院 小児科 大森 大輔
- 14:05-14:35 **2.一般演題 I** 座長 豊橋市民病院 小児科 大下 裕法
- I -① 『サイトカインプロファイルで評価した多彩な合併症を呈した川崎病の一例』
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 小児科 島田 茉奈
- I -② 『著明な心嚢液貯留を認めた、川崎病と小児多系統炎症性症候群(MIS-C)との
鑑別を要した 14 歳男子例』
トヨタ記念病院 小児科 栗田 祥太郎
- I -③ 『川崎病の胆汁酸プロファイル：胆汁うっ滞の病態解明』
藤田医科大学 小児科 須藤 湧太
- 14:40-15:10 **3.一般演題 II** 座長 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 小児科 中垣 麻里
- II -① 『追加治療が多様となった時代の当院における予測スコア別の冠動脈病変』
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 小児科 犬飼 幸子
- II -② 『IVIG 供給不足を見据えた静岡県における IVIG 不応例の検討
：初期ステロイド併用の影響』
中東遠総合医療センター 小児科 岩島 寛
- II -③ 『自施設の川崎病診療を知るための、院内レジストリ構築にむけた試み』
安城更生病院 小児科 大森 大輔
- 《 休 憩 10 分 》
- 15:20-15:55 **4.プレナリーセッション** 司会 藤田医科大学 小児科 齋藤 和由
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 小児科 福見 大地
総合討論テーマ：『東海地方の川崎病診療と全国調査』
- 15:55-16:15 **5.情報提供** 『情報提供と事務局連絡』
名古屋大学大学院医学系研究科 成長発達医学 加藤 太一
- 《 休 憩 10 分 》
- 16:25-17:25 **7.特別講演** 座長 安城更生病院 小児科 大森 大輔
『川崎病の“地域差”を概観する（治療、反応性、後遺症など）』
自治医科大学 地域医療学センター 公衆衛生学部門 教授 阿江 竜介 先生
- 17:25-17:30 **8.閉会の辞** 名古屋大学大学院医学系研究科 成長発達医学 加藤 太一